

令和7年度 アオコ情報（河川 No. 12）

9月18日に実施した調査の結果についてお知らせします。

- フィコシアニン濃度^{※1}は、新川及び土浦沖合がアオコレベル0相当^{※2}、備前川がアオコレベルで最大1相当でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋、新港橋及び新川河口沖でアオコレベル0相当（フィコシアニン濃度 5～23 µg/L）でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋及び竹中橋でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度 64～68 µg/L）、備前川河口沖でアオコレベル0相当（フィコシアニン濃度 8 µg/L）でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル0相当（フィコシアニン濃度：11～15 µg/L）でした。

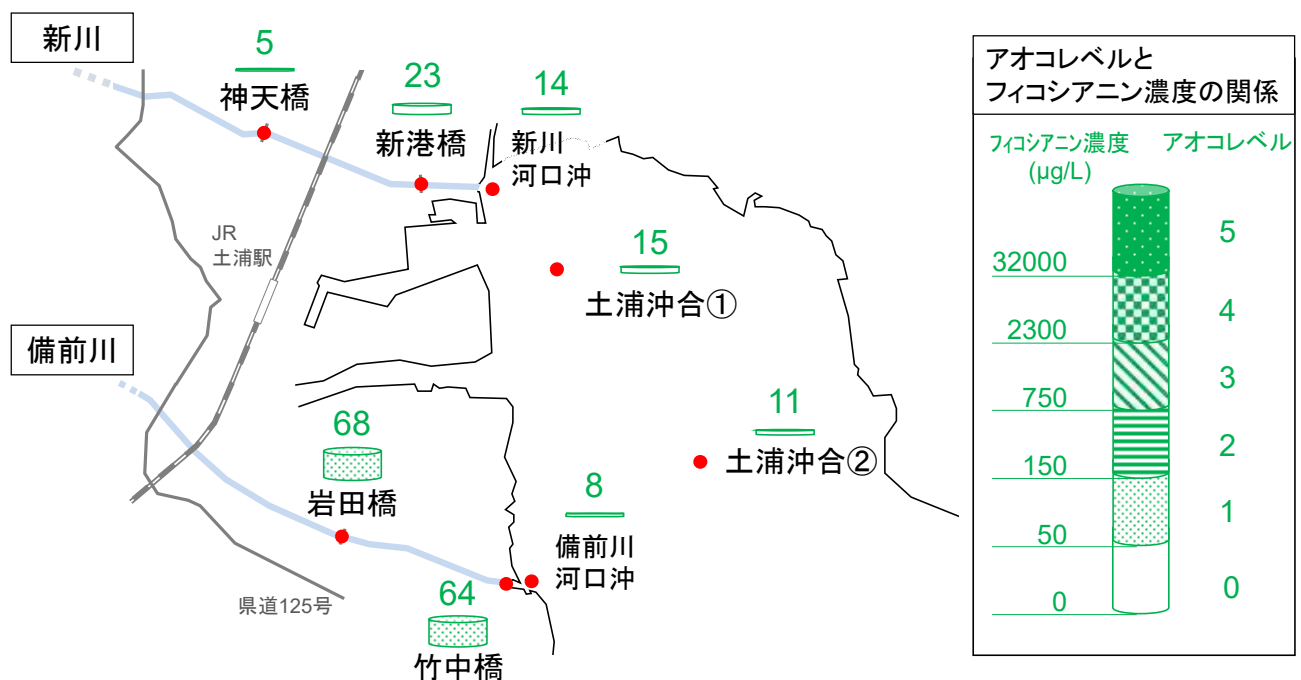


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ヶ浦河川事務所 HP: <http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら、2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	9月18日	9月18日	9月18日	9月18日	9月18日	9月18日	9月18日	9月18日
	10:52	11:09	10:18	11:31	11:42	9:50	10:07	9:56
水温(℃)	29.8	30.6	30.2	31.1	31.5	30.5	30.3	30.0
pH	8.3	8.6	8.8	9.1	9.1	8.2	9.0	8.7
EC (mS/m)	37.9	42.6	40.0	29.3	27.2	32.4	34.3	32.9
透視度 (cm)	37	36	38	18	26	21	41	37
フィコシアニン (μg/L)	5	23	14	68	64	8	15	11
クロロフィルa (μg/L)	69	84	72	115	118	54	67	56

● (参考) アオコレベル

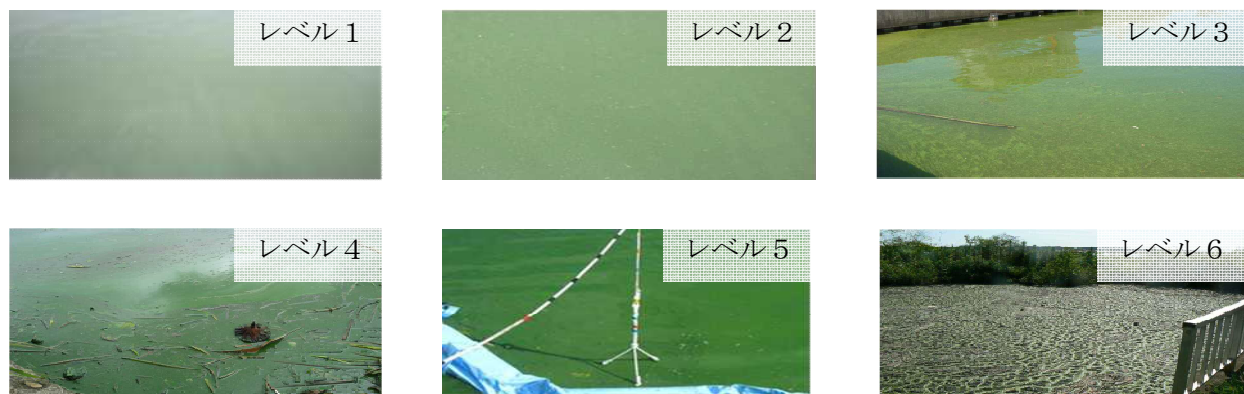


図2 アオコレベル